

老

娘

妙智寺 寺報 4月 235号

まいりあう

先日、葬儀の導師(故人に安心を示す「引導」を渡す中心の役)を代行した。故人はもちろん、喪主様や遺族とも初対面。たたでさえ緊張するのが弔事の場面ではあるが、普段より何割増しで気を張る必要がある。

故人は行年(数え年)88歳、その息子が喪主。「初めまして 妙智寺の坂井と申します」「精一杯お母様をお送りさせて頂きます」とご挨拶。「はい。何卒よろしくお願ひ致します」とはつきりした口調で答えられた喪主様。

引導(いんどう)とは

葬儀中に渡すもの。お経「妙法蓮華経」や宗祖の言葉「御妙判」を引用して、故人に3つの事を示す。

- 1、「あなたは亡くなった」ということ。
- 2、「南無妙法蓮華経を唱えた方だから、仏さまの処へ行けるから安心して」ということ。
- 3、「あなたの大事な人達(子や孫)と新たな関係性を構築し、守ってさしあげて」ということ。

式後、いよいよ出棺になると、今まで毅然としていた喪主様が人目を憚らず、号泣されていた。

大切な人との別れは、つらく悲しいもの。それは当然のことで、いつの時代も同じであろう。

後の初七日のお経で、日蓮大聖人のお言葉【まひりあう(参り会う)】を説いた。「私たちはこの先も、娑婆という困難な世に生き続けていくけれど、法華経を信

じ、お題目を唱えるならば、心は仏の住まわれる『りょうぜんじょうど靈山淨土』に安住する。私たちの心が靈山淨土にあれば、限らず亡くなった大切な方に会えてずっと一緒に居るのと同じである。【まひりあう】ことに努めなさい」日蓮聖人『千日尼御前御返事』喪主様は少しだけ顔が上がり、お母様の供養を誓うのであった。

供養すればするほど、遺りし私たちの心は安穏なり、逝きし人はその処に呼ばれて悦び、共に安穏処に会うことになるのである。

春季彼岸大施餓鬼会

親(先祖)への「感謝・御礼」のお参りです



3月20日(日)、春季彼岸大施餓鬼会を修めました。

前日まで雨が降っていましたが当日は晴れて、コロナも少しづつ減ってきたので、小さなお子さんもたくさん参拝に来てくれました。

ご宝前にはたくさんのお供物を飾り、山もりのご飯に旗を立て、お申し込み頂いたお塔婆を本堂いっぱいに並べて盛大なお施餓鬼を行いました。

法要が始まると、お子さんたちもお母さんやおばあちゃんの横にちょこんと座り、長いお経もおりこうさん聞いていました。難しいお経を、おばあちゃんが大きな声でお経本に指を添えてお孫さんと読んでいる姿にほっこりしました(∩^∀^∩)

お焼香の時にも小さなお子さんが出てきて手を伸ばし一生懸命している姿、おばあちゃんと一緒にお塔婆に丁寧に灑水(塔婆に水を手向ける)をしている姿も見られ、私もこういう風に孫や子孫からされたら嬉しいなと思いながら眺めていました。

みなさまも、そう思いませんか?供養の仕方や内容を逆説的に考えれば「私はこうしてほしい」と自分が思うことを挙げたほうが、大事な恩ある靈は悦ばれ、護ってくれるはずです。

この日参拝の各家のご先祖さまは、間違いなく大変喜ばれていると思います。

合掌



【彼岸会お供物供養者】

S・Tさん N・Tさん S・Tさん H・Mさん N・Kさん S・Tさん

W・Kさん W・Hさん T・Sさん D・Mさん I・Hさん O・Kさん

M・Tさん A・Sさん T・Sさん D・Tさん K・Mさん Y・Sさん

I・Tさん S・Mさん I・Eさん K・Mさん M・Tさん M・Hさん

執着を離れる布施行、有難うございました。合掌

★第110回 妙智寺和讃会は

4月24日（日）午前9時 和讃練習
午前10時 生け花講習

※お花の準備があるので欠席の方は17日までにご連絡下さい。

3月の妙智寺の様子 月例の回向（訪問型・来山型）は省略

3/5 信勇工業 大黒祭

3/6 N家施餓鬼（祥月）

3/6 D家施餓鬼（13）

3/6 K家施餓鬼（祥月 2靈）

3/6 N家施餓鬼（3）

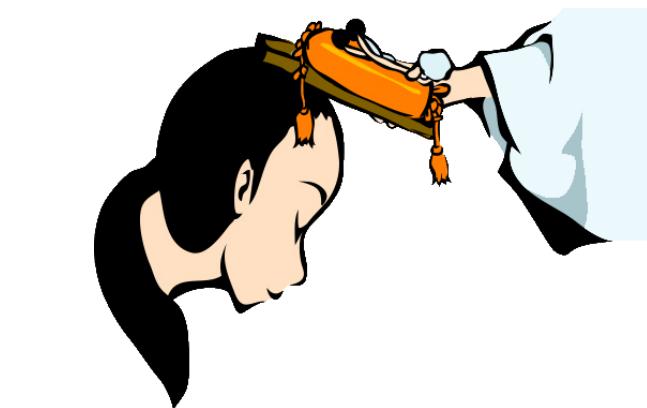
3/6 S施餓鬼（新居土地）

3/6 I 祈祷

3/7 N家葬儀代行

3/7 K家・M家 安産祈祷

3/11 K家 家祈祷



3/13 A家 3・25回忌回向

3/19 池上本門寺学僧卒寮法要

3/20 経王寺前住職 仮通夜導師

3/22 T家 家祈祷

3/26 K家 仏壇仮遷座

3/27 T家 家祈祷・大黒尊天法樂祭

4月 行事予定

□ 4月 3日（日） 午前 10時

月例水子供養会

- ・回向札(白紙札)と牛乳・菓子を持参ください。
- ・生まれ得なかつた《いのち》の供養です
- ・『永遠のいのち』を説く「自我偈(P21)」を5回読誦します

□ 4月 10日（日） 午前 10時

月施餓鬼・鬼子母神祈祷会

- ・登録の靈位を経木塔婆に書写し、施餓鬼供養いたします。
- ・祥月命日や年回忌・縁のある先祖に特別施餓鬼供養します。
- ・鬼子母神さまを開帳し、ご祈祷いたします。祈願を受け付けます。
- ・持ち歩き用 方除け守授与。
- ・各家守護神法楽。酒や塩等、持参下さい（守護神様に・家の水周り等に）
- ・各種 相談もお受けします。
- ※事が起こってからでは遅い場合も。何でもお気軽に。
- ・妙法水を持参ください。
- ・※4月から経木塔婆を更新し、改めて供養します。

□お題目になる 唱題行・法話会・・17日（日）午前7時

お題目を唱え、お題目を聴いて、お題目を感じ、お題目を知り

自身が「お題目になる」時間です。

今月の縁日

4/8 釈尊降誕（花まつり）

『天上天下 唯我獨尊 三界皆苦 我當救之』

～世界中で私しかいません。この世の皆の苦しみを救うのは～

4/17 土用(5/5まで土をいじらない) 4/28 立教開宗(日蓮宗誕生 769年)